



スクツピーだより

平成27年 初夏号

【調布市子ども発達センターニュース】

〒182-0032 調布市西町290-49

TEL/042-486-1190 E-mail/ ayumi@w2.city.chofu.tokyo.jp



* ごあいさつ *

日頃から、子ども発達センターの事業にご理解、ご協力いただきまして、ありがとうございます。このセンターは、平成21年10月に開館し、相談事業、発達支援事業、通園事業（あゆみ）を3本柱として事業を実施しています。

今年から、初めてご利用いただく方につきましては、不安な点や心配な点などもあるうかと思いますが、何でもお気軽にスタッフへお問い合わせいただければと思います。

また、これまででもご利用いただいている方につきましても、引き続きよろしく願いいたします。



子ども発達センター長 服部 聖治

木々の緑が生き生きし、光もさわやかに感じられる季節、子どもたちのステップを踏む音が聞こえてきそうです。

絵本に運動、前庭、お絵かき、お友達は何をするのかな～...子どもたちの好奇心は無限大です。今日もあゆみは子どもたちの元気な声と笑顔（ちょっと泣き顔）でいっぱいです。

今年度も子ども達のがびのびとできるような、そしてご家族の方たちにとってもこちよい場所と思ってもらえるよう職員一同がんばっていききたいと思います。

子ども発達センター通園事業（あゆみ） 小田島 朱美



* 熱中症に気をつけよう！ *

お子さんたちもようやく新しい環境に慣れてきたようです。これから夏に向けて徐々に気温の高い日が続いてきます。乳幼児は汗をかいたりする能力が未熟なため上手に体温の調節ができません。脱水症状に注意して熱中症を防ぎましょう。



こんな日は熱中症に注意

- 気温の高い日（特に32以上の日）
- 湿度の高い日
- 急に暑くなった日
- 風が弱い日

熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、汗がとまらない、顔が赤くなる
- 頭痛、吐き気、体がだるい
- 意識がない、けいれん、高熱、呼びかけに対して返事がおかしい、うまく歩けない

涼しいところで十分な休息をとっても、いつもと違う状態だと感じた時は早めに医療機関へ相談しましょう。

熱中症の予防法



- 帽子や日傘を使用する
 - 水分をこまめにとる
 - 日陰を利用する
 - 涼しい服装にする
 - こまめに休息する
- 日頃から十分な食事と睡眠をとることが熱中症予防には大変効果的です。ご家族みなさんで予防していきましょう。

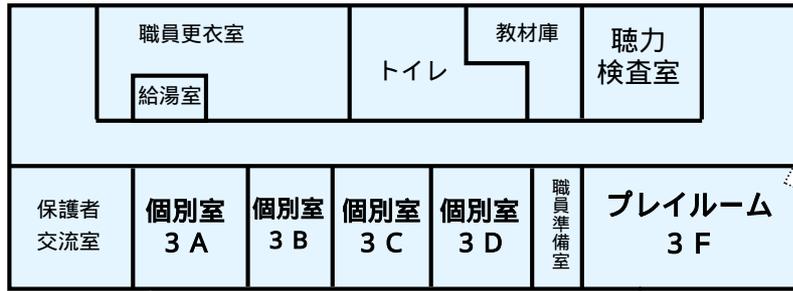
*環境省熱中症予防サイトホームページから、熱中症予防情報メール（予測値等）配信サービス（無料）が申込みできます。パソコン・携帯電話・スマートホンへ配信されます。



子ども発達センターの事業紹介



3階

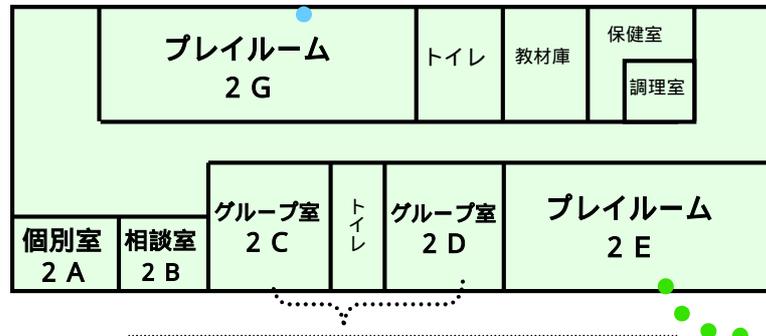


- 言語・心理グループ
- 1・2歳児グループ
- 保護者勉強会 など

言語・心理療法 個別



2階



作業活動グループ など



相談事業
子ども発達センターの利用に関する総合窓口です。子どもの発達に心配のある保護者、子ども施設からの相談に応じます。

詳しくは、最後のページをご覧ください。

- 幼児グループ
- 2歳児グループ
- 作業療法 個別



運動療法 など

1階



園庭



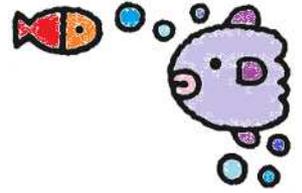
通園事業(あゆみ)
専門的な支援を必要とする3～5歳児を対象とした通園療育を行っています。





保護者勉強会・市民講演会の予定

今年度の発達センター主催の保護者勉強会や市民講演会等の予定が決まりました！
詳しくは、それぞれお知らせを配布したり、館内掲示をいたしますのでご覧ください。
多くの方のご参加をお待ちしています



【子ども発達センター保護者勉強会】

発達センターをご利用の保護者の方向けに毎年テーマを変えて、開催しております。
いずれも会場は子ども発達センターです。

6 / 30 (火) 10:00 ~ 11:50

講師：(小金井おもちゃライブラリー&子ども相談室 言語聴覚士)

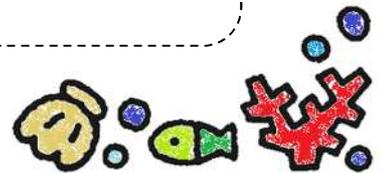
『遊んで育てる ~遊びと子どもの発達~』

発達センターでも一番大切にしている‘遊び’をテーマに、言語聴覚士の太田先生にお話を
していただきます。子どもにとっての遊びとは？ 体験をしながら一緒に考えてみませんか？

11 / 20 (金) 10:00 ~ 11:30

講師：(白梅学園大学 准教授)

臨床心理士の市川先生をお迎えしてお話をいただく予定です。
内容を検討中です！乞うご期待！



【調布市子ども発達センター市民講演会】

発達センターご利用の有無に関わらず、調布市民の方を対象に年一回開催している講演会です。
会場は文化会館たづくり12階の大会議場です。センターからのお知らせや市報でご案内
いたします。

12 / 1 (火) 10:00 ~ 11:30

講師：(筑波大学 准教授)

支援を必要とする子の「運動」について、お話しいただく予定です。



寄付をいただきました



「東京調布むらさきロータリークラブ」から、既存の巧技台に
取り付けるすべり台用の板や、二輪車2台、四輪カート車2台の
遊具の寄付がありました。子ども達が大好きな遊具です。ありが
とうございました。



相談事業より ご案内



相談支援事業

18歳以下のお子さんについて、保護者の相談に応じると共に、障害児通所支援や障害福祉サービスを利用する際に必要となる「サービス等利用計画」の作成や見直しを行います。



緊急一時養護・リフレッシュ支援事業

緊急時等一時養護事業では、ご家族のご病気や用事などのため養育が困難な時（緊急一時養護事業）、また、ご家族の休息などの必要に応じて（リフレッシュ支援事業）お子さんを一時的にお預かりします。

来所時に巡回バスの一部の便で停留所からお子さんをお預かりできます。詳細は子ども発達センターにお問い合わせ下さい。

✿ 登録更新のご案内 ✿

3年ごとに登録の更新が必要です。
有効期限は「緊急時等一時養護事業登録カード」に記載されていますので、ご確認下さい。
有効期限の3ヵ月前から更新手続きを受付けています。

保育所等訪問支援事業のご案内

保育所や幼稚園等を現在ご利用のお子さんが、集団の中で、より過ごしやすくなるための専門的な支援を必要とする場合に、子ども発達センターの職員が在籍園を訪問し、相談、助言を行います。児童福祉法に位置付けられた制度です。障害者手帳、診断をお持ちのお子さんが対象です。前年度の所得に応じた保護者負担があります。

巡回バスご利用にあたってのお願い

巡回バスは飲食禁止です。走行中・緊急時に、食べ物が口に入っていると大変危険です。

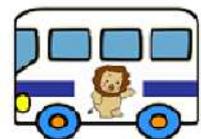
法令によりシートベルトの着用が義務づけられていますので、ご協力お願いします。

乗車時は手をあげて乗車することを運転手に伝えてください。『保護者カード』を提示して頂けると助かります。詳しくは、館内掲示の“らいおんバスは、ここで乗ってね”をご覧ください。バスが停車する場所を写真入りで紹介しています。

時刻表に掲載している時刻は、「出発時刻」です。ご乗車の方は、出発時刻の前に指定の場所でお待ちください。また、運行上バスが遅れることもありますので、ご了承ください。

バス内は通路が狭いため、ベビーカーは畳んでご乗車をお願いいたします。

満席の場合はご乗車いただけないこともあります。路線バスも、併せてご利用ください。「路線バス停留所地図」は事務室にありますので、ご利用ください。



編集後記

子ども発達センターは昨年10月に開設5年を迎え、相談事業を中心に新たな事業が増えてきています。今回はそんな新たな事業の紹介もしています。

次回は、9月と2月頃に発行を予定していますので、今後ともよろしく願いいたします。

